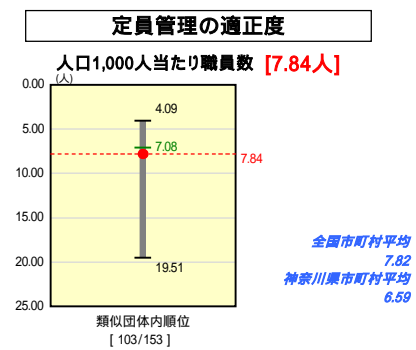
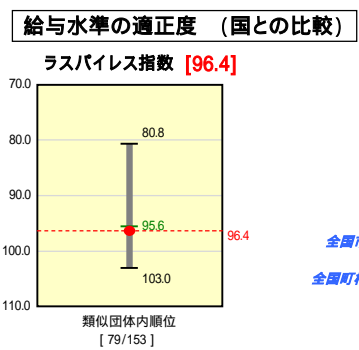
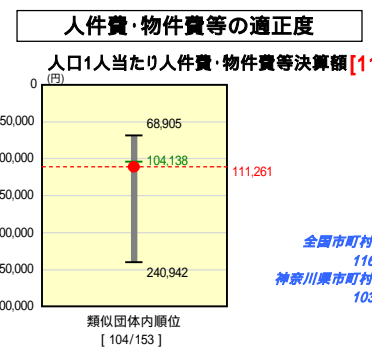
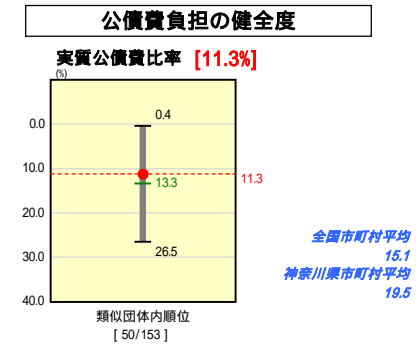
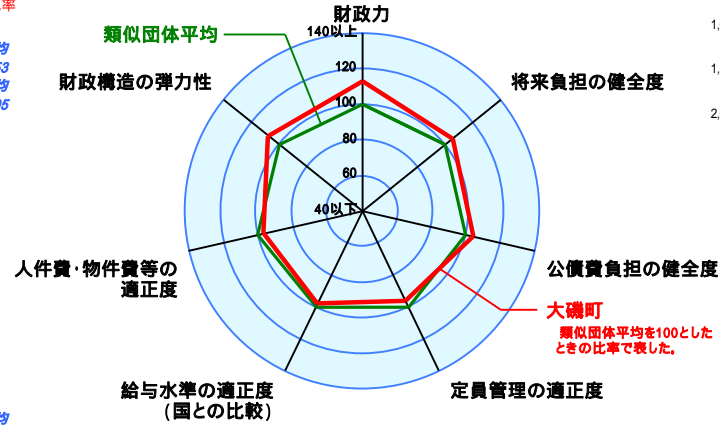
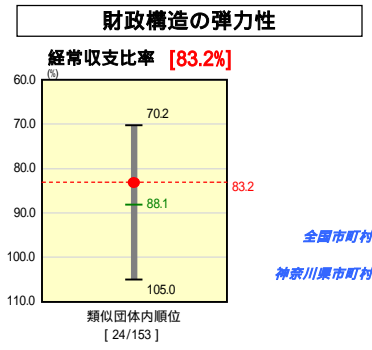
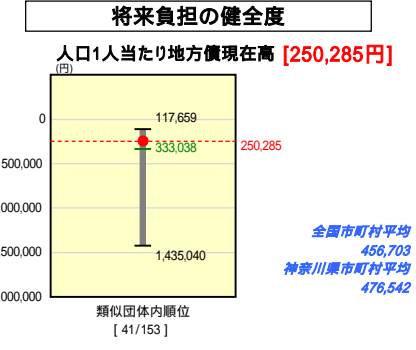
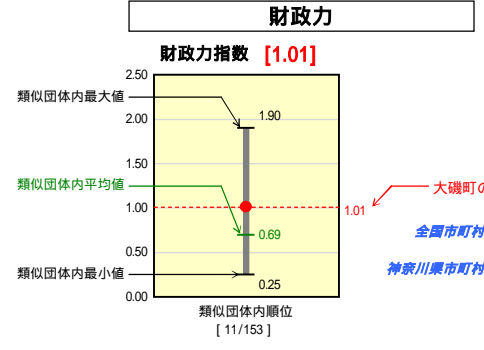


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

神奈川県 大磯町

人口	33,546	人(H19.3.31現在)
面積	17.18	km ²
歳入総額	8,209,266	千円
歳出総額	7,890,820	千円
実質収支	230,838	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】 地方交付税の制度改革により1.01となっているが、税収の伸びは近年ほぼ横ばい(対前年度比2.6%増)を推移しており、町財政が好転しているとは言えない状況である。今後は、経常経費削減に向けた取組みの強化(平成18年度から22年度までの5年間で150百万円向上を目標)に努める。

【経常収支比率】 普通交付税をはじめとする交付金が削減される中、類似団体平均を下回っている。今後は本指標を注視し、人件費の抑制(平成18年度から22年度までの5年間で895百万円削減を目標)などの行財政改革への取組みを通じて更なる財政健全化に努める。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】 人件費、物件費及び維持補修費の合計額の人口1人当たりの金額が類似団体平均を上回っているのは、主に人件費が要因となっている。今後は、定員適正化計画に基づき職員数の抑制(平成18年度から22年度までの5年間で29名(約10%)の削減)を図るとともに、公共施設の指定管理者制度の導入や民営化に向けた取組みを進めるなど、経費削減を図っていく。

【人口1人当たり地方債現在高】 類似団体平均、神奈川県市町村平均とともに下回っているが、後年度に大きな負担を与えないよう健全な財政運営に努める。

【実質公債費比率】 近年の償還元金以上の起債を行わないという起債抑制策により類似団体平均を下回っているが、引き続き水準を抑えるよう努める。

【人口1,000人当たり職員数】 過去からの職員採用抑制により総職員数の削減を行ってきたが、類似団体平均を若干上回っている。今後は、定員適正化計画により平成18年度から22年度までの5年間で29名(約10%)の実質的な削減を実現できるよう努める。

【ラスパイレス指数】 類似団体平均とほぼ同程度となったものの、全国町村平均を2.5ポイント上回っている。今後は、国の人事院勧告をふまえ、人事評価制度を活用し職員の勤務意識を維持しつつ、給与や手当の見直し(平成18年度から22年度までの5年間で人件費895百万円削減)を図っていく。